

14 造血細胞移植後のワクチン再接種について

(厚生労働省関係)

要望内容

造血細胞移植後のワクチン再接種を予防接種法上の定期接種に位置付けること

(要 旨)

造血細胞移植後の二次性免疫不全状態においては、移植前に得られた免疫能が低下もしくは消失せざるを得ず、種々の感染症に罹患する可能性が高くなるため、感染症の発生及びまん延防止の観点から、造血細胞移植後に必要と認められるワクチンの再接種については努力義務を課し、予防接種法上の定期接種に位置付けるよう、所要の見直しについて、格別の御配慮をお願いいたします。

また、このワクチン再接種を定期接種に位置付けることにより、被接種者の経済的負担が軽減されるとともに、接種による健康被害が発生した際に予防接種法に基づく救済が図られることで、接種環境が整備されるものと考えています。

(参 考)

1 造血細胞移植件数

(1) 全国と広島県の移植件数（件）

	令和4年	令和5年	令和6年
広島県	142	145	110
全国	5,763	5,784	5,333

(2) 令和6年の広島県の移植件数110件の医療機関、診療科別内訳

医療機関	診療科	移植件数（件）
広島赤十字・原爆病院	小児科	3
	血液内科	52
広島大学病院	小児科	7
	血液内科	25
呉医療センター	血液内科	7
広島西医療センター	血液内科	8
公立学校共済組合 中国中央病院	血液内科	8
合計		110

(出典)

「日本における造血細胞移植／細胞治療 2025年度全国調査報告書」
日本造血細胞移植データセンター／日本造血・免疫細胞療法学会

2 定期接種（A類）のうち造血細胞移植ガイドラインで接種回数等が明記されているワクチン

名称	回数
小児用肺炎球菌	4回
ヒブ	4回
B型肝炎	3回
4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）	4回
麻しん・風しん	2回
水痘	2回
日本脳炎	4回
2種混合（ジフテリア・破傷風）	1回

(出典)

「造血細胞移植ガイドライン 予防接種（第4版）」
一般社団法人日本造血・免疫細胞療法学会（2023年12月）